

平成20年 2月25日

浜田市議会議長 牛尾 昭 様

議員名 岡田 治 夫



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 平成20年 2月14日

1. 研修内容

第2回地方自治体財政健全化セミナー

2. 研 修 先

広島市中区東白島19-65 「KKRホテル広島」

3. 調査経費 6,903 円

(経費内訳 セミナー参加料 5,000円 ガソリン代 1,903円)

5. 調査研究活動の概要

別紙のとおり

浜田市議会議長 牛尾 昭 様

平成20年2月25日

浜田市議会議員 岡田 治夫

調査報告書

調査内容 第2回地方自治体財政健全化セミナー

調査場所 広島市中区東白島町19-65 「KKRホテル広島」

調査日時 平成20年2月14日

現在浜田市の財政は、極めて厳しい状況にあります。危機的な状況を改善するために、浜田市は、平成19年11月に再度、中期財政計画のローリングを行なった。

地方交付税の大幅な縮減や、新再生法制に対応する為に投資的経費の削減、物件費、補助費の大幅見直しを打ち出したところである。こうした中、議会も財政の健全化を進めること、行財政運営に適切なチェックをすることが極めて重要になっている。政策立案も含め、浜田市議会議員の一人として、前回同様、今回の調査研修は非常に参考になった。調査の中で昨年末、新たに公表された再生法制基準に照らし、浜田市の平成17年度、18年度の決算カードに基づく分析を実際に行った結果、浜田市は、予想どおり、早急に改革の実を挙げなければならないことが確実にになった。

今後は計画に沿った予算の執行が求められる。

一方で、構造的財政不足の解消については、私は一般的には財政の見直し（支出の抑制）を優先すべきであると思うが、それだけが論じられてはいけないと考える。

浜田市の持つ、ポテンシャルの高さ、すなわち浜田商港、浜田漁港、水産加工業、農林資源、観光資源などの蓄積資源の潜在力を引き出し、高めてゆく、攻めの財政出動も、長い目で視れば必要と考える。限られた予算の中で選択と集中が求められる。

今回の研修を通じて、さらに浜田市の状況が分かってきた。いっそう財政分析能力を高め、浜田市民のために、健全な自治体運営が行われていくよう見守り、共に努力することを誓い、報告といたします。